



# はなみずき

横浜市立鶴ヶ峯中学校  
学校だより No. 242  
令和5年 9月29日

<http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/jhs/tsurugamine/>

## 学校教育目標

生徒一人ひとりが生き生きと自分らしい生き方を切り拓いていくための学びの場として、本校は次のことを重点とした教育活動を進めます。

- |           |         |
|-----------|---------|
| 自ら学び伸びる   | (知)     |
| 共に生きる     | (徳・公・開) |
| 健やかな体をつくる | (体)     |

## Lunch Time Meeting in 校長室

校長 安田 慎司

学校だより「はなみずき」では、生徒会活動、部活動、学校行事、そしてボランティア活動などでリーダーシップを発揮している鶴中生たちをクローズアップし、活動や行事に掛ける想いや集団をまとめる難しさや悩み、そしてその先にある達成感などを、校長室で自由に語り合う姿をお届けしています。今号では、この夏の大会でその役目を終えた（陸上部は9月の大会を最後に）3年生旧部長を招いてお話を聞きました。

活動時間については、内容によっては短く感じ、休憩時間を短くして活動したそうですが、概ね十分だと感じているようです。ただ、活動に打ち込む姿勢はバラバラで、集中して取り組めていなかったり、顧問の先生がいないと手を抜いていると感じたりしたことで、部の雰囲気が悪くなることもあったようです。関心があって始めたことだから、最後まで頑張りたい、目標を高く持ってほしいという思いは多くの部長たちが感じていた様子です。一方、仲間と楽しく取り組むだけで入部を考えた人のことも大切に考えてフォローしていけたら、と感じた部長さんもいました。部員全員が一丸となってひとつの目標に向かう難しさを話してくれました。

部長として悩みを抱えながら、それでも周囲の助けにより重責を果たした部長たちは、次のリーダー達にこんなメッセージを残しました。「立場が難しく悩むことも多いけど楽しむこともわすれないで」「練習と休憩のメリハリをつけて」「個性豊かな部で大変だけど、一丸となって頑張る」「あいさつをしっかりとできる部に」「後輩たちとコミュニケーションを取ってね。」等々。

## 鶴中祭「天歌統一～鶴の音返し～」

本校の2大行事の1つ「鶴中祭」は、展示の部と合唱の部からなります。展示の部では、主に教科の制作物や、各委員会の取組発表、美術部の作品が展示されます。展示期間は10月3日（火）から18日（水）まで続きます。10月2日（月）から7日（土）の休日授業参観日までが「授業参観週間」となりますので、ご予約があればぜひご覧いただきたいと思っております。各展示場所などの詳細は先日配布しました「第51回鶴中祭のご案内」にてご確認ください。

また、10月19日（木）には、合唱の部を予定しており、全学年全学級の合唱発表をコンクール形式で本校体育館にて行います。昼食時間をはさんで吹奏楽部の演奏も予定されています。昨年度は、保護者の合唱参観はお子さんの在籍するクラスの発表のみでしたが、今年度は、学年ごとの入れ替えを行い、在籍学年全学級の合唱をご覧いただく計画です。

1学年から順に発表を行います。学年発表の開始の目安に関しても、「第51回鶴中祭のご案内」をご確認いただき、お時間に余裕をもってご来校ください。保護者参観は学年ごとですが、生徒は全学年の発表を見学することになりますので、相互に良い刺激となるでしょう。なお、感染症の感染状況によっては計画が変更されることがありますのでご了承ください。

現在、本校は「鶴中祭週間（9/27～）」の真っ只中です。特別教室での練習も割り当てられ、授業終了後14：35から15：45までどの学級も合唱練習で盛り上がっています。あるクラスは、教室の中で伴奏者の演奏に合わせて歌い、終わると自然と拍手が起きていました。またあるクラスは、廊下でパート練習に取り組み、列に入りづらそうにしている級友に「一緒に歌おう」と声を掛けていました。これから本番まで、山あり谷ありますが、仲間たちとしっかり団結して、悔いの残らない取組を行ってほしいです。



本誌も含め、学校行事等のご家庭へのお知らせは、今後は試験的に印刷文書とマチコミの併用を行っていきます。将来的には、ペーパーレス化の方向で進めていきます。

地域への本誌の配布に関しては、印刷文書を基本としますが、本校ホームページの活用も視野に入れて、学校運営協議会の皆さまと話し合っていきたいと思っております。

## 感染症の流行期と見られたら

既にマチコミ等でもお知らせしていますが、9月に入り全市的にインフルエンザおよび新型コロナウイルス感染症の陽性者の数が増え、学級閉鎖の措置を講じている学校が多数あります。本校においても、9月11日（月）に1年生1クラスが閉鎖措置を講じることになりました。今後の健康観察、感染状況を注視して教育活動を継続してまいります。週明けに風邪症状も含めた体調不良および感染の報告が多く上がるようですので、ご家庭でも手洗いやうがいの励行、毎朝の検温等、お子さまの健康管理にご協力ください。また、感染症によっては出席停止等の扱いも異なりますので、医療機関や検査キット等で陽性となりましたら学校にご一報ください。（土日休日に判明しましたら翌学校課業日にお願いします。）

さて、感染症の流行期と見られた場合、横浜市立学校としては以下の対応を考えています。コロナが「5類」となる前の対応とほぼ同様になり、生徒には窮屈な思いをさせていただきますが、ご理解ください。

通常の基本対応（手洗い、うがい、手指消毒および換気等）を徹底したうえで、



### 【授業・行事等では】

- グループワークは少人数で行う
- 大声での会話は控える
- 近距離で向かい合っの発声は控える
- 身体的距離の確保

### 【食事中】

- 机は寄せずに全員が同じ方向で大声の会話は控えて食事をとる

### 【部活動】

- 部内で複数名の感染が判明しているなど、感染が広まっていると考えられる場合は、適宜活動内容の変更や活動自体を停止する

### 【マスクの着用】

- 流行期には、教職員がマスクを着用する又は生徒にマスク着用を促す（強制することはない）



現在、鶴中祭において、生徒たちは合唱練習に励んでいます。換気を行い、距離をおいて同一方向に向かって歌っています。練習後は、必ずうがいと手洗いをするよう呼び掛けます。必要に応じ、マスクの着用を奨励しています。

「青春って、すごく密なので…」昨年、甲子園で東北勢初優勝を果たした仙台育英高校の監督の言葉は、皆さんの記憶にも新しいと思います。本当にその通りだと思います。鶴中祭に限らず、子どもたちが学習や行事、特別活動に勤しめるよう取り組んでまいります。

## 鶴ボラ、頑張っています

### 鶴ヶ峰本町町内会祭礼・お神輿の担ぎ手

9月10日(日)午前11時、旭区役所第2駐車場よりスタートし、途中何回か休憩をとりながら午後2時まで町内を巡行しました。中学生はお神輿を大人たちと交代で担ぎ、小学生は山車を引いて(軽トラに乗せています)残暑に負けない掛け声をあげて頑張りました。

### 白根地区防災訓練の支援

9月10日(日)午前10時より、白根地区センター前多目的広場にて、防災訓練のお手伝いを行いました。旭消防署の方々も参加した大がかりな訓練でしたが残暑に負けず一生懸命に取り組みました。

両ボランティア活動に対しても、地域の皆さんから、大変喜んでもらえ、たくさんの感謝の言葉を生徒たちに投げかけていただきました。ボランティアの皆さん、お疲れ様でした。

## <10月の主な行事> ※状況によって変更となる場合があります。

- 10月 2日(月) 授業参観週間 (～10/7)  
PTA 役員会・実行委員会
- 10月 3日(火) 鶴中祭 展示の部開始 (～18日)
- 10月 4日(水) 生徒会役員選挙立候補者〆切
- 10月 6日(金) 生徒委員会 前期最終
- 10月 7日(土) 休日授業参観・学級懇談会 ※中学校給食注文なし  
第3回小中合同学校運営協議会
- 10月16日(月) 生徒委員会後期認証式 生徒会役員選挙立候補者説明会
- 10月18日(水) 個別支援級合同体育祭(三ツ沢競技場)  
鶴中祭 前日準備(午後)
- 10月19日(木) 第51回鶴中祭 合唱の部 閉祭式(展示の部最終日)
- 10月25日(水) 児童生徒交流日(授業参観・部活動交流)
- 10月27日(金) 3年保護者面談 (～11/2)

特ダネ

先の話になりますか…

令和5年度の卒業式は、3月12日(火)になります。